



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 キックマン株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2801 URL <https://www.kikkoman.com/jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 祥三郎  
問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 臼井 一起 TEL 03-5521-5811  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	158,506	7.3	18,579	12.9	13,458	△14.3	15,806	△6.9	10,619	△12.4	39,649	2.5
2023年3月期第1四半期	147,748	19.4	16,452	15.0	15,702	9.5	16,979	5.6	12,127	4.5	38,691	239.3

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	55.50	-
2023年3月期第1四半期	63.31	-

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した段階利益です。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	598,671	444,602	438,101	73.2
2023年3月期	566,385	416,969	410,513	72.5

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	30.00	-	48.00	78.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	34.00	-	35.00	69.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 38円00銭 記念配当 10円00銭

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	637,500	3.0	62,700	6.7	53,500	△3.4	59,600	△2.0	43,900	0.4	229.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	193,883,202株	2023年3月期	193,883,202株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,721,016株	2023年3月期	2,405,842株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	191,353,780株	2023年3月期1Q	191,537,272株

(注) 期末自己株式数には、当社の取締役等を対象とする株式報酬制度の導入により採用した役員報酬BIP信託が保有する当社株式（2024年3月期1Q 57,605株、2023年3月期 58,100株）が含まれております。また、役員報酬BIP信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

第1四半期決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における世界経済は、全体として持ち直し、緩やかに回復していますが、足踏みがみられる地域もありました。

そのような状況の中で、当社グループの売上は、国内については、しょうゆ、酒類が前年同期を上回ったものの、食品、飲料で前年同期に及ばず、食料品製造・販売事業全体で前年同期を下回りました。海外については、食料品製造・販売及び食料品卸売事業ともに、前年同期の売上を上回りました。

その結果、当第1四半期の連結業績は次のとおりとなりました。

## &lt;連結業績&gt;

(単位:百万円, %)

区 分	前年同四半期		当第1四半期		対前年同四半期			為替差	為替差除	
	2022年4月1日～ 2022年6月30日		2023年4月1日～ 2023年6月30日		金 額	%	売上 比差		金 額	%
	金 額	売上比	金 額	売上比						
売 上 収 益	147,748	100.0	158,506	100.0	10,758	107.3	—	6,974	3,784	102.6
事 業 利 益	16,452	11.1	18,579	11.7	2,126	112.9	0.6	1,071	1,054	106.4
営 業 利 益	15,702	10.6	13,458	8.5	△2,243	85.7	△2.1	725	△2,968	81.1
税引前四半期利益	16,979	11.5	15,806	10.0	△1,172	93.1	△1.5	828	△2,000	88.2
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	12,127	8.2	10,619	6.7	△1,507	87.6	△1.5	555	△2,062	83.0
USD	129.04		138.11		9.07					
EUR	138.24		150.35		12.11					

## &lt;報告セグメント&gt;

(単位:百万円, %)

区 分	前年同四半期		当第1四半期		対前年同四半期			為替差	為替差除	
	2022年4月1日～ 2022年6月30日		2023年4月1日～ 2023年6月30日		金 額	%	売上 比差		金 額	%
	金 額	売上比	金 額	売上比						
国内 食料品製造 ・販売	売上収益	36,996	100.0	36,654	100.0	△342	99.1	—	△342	99.1
	事業利益	3,291	8.9	2,803	7.6	△488	85.2	△1.3	—	△488
国内 その他	売上収益	5,406	100.0	5,162	100.0	△243	95.5	—	△243	95.5
	事業利益	478	8.8	258	5.0	△219	54.0	△3.8	—	△219
海外 食料品製造 ・販売	売上収益	34,716	100.0	38,026	100.0	3,309	109.5	—	2,442	867
	事業利益	7,306	21.0	9,236	24.3	1,929	126.4	3.3	650	1,279
海外 食料品卸売	売上収益	79,662	100.0	87,915	100.0	8,253	110.4	—	4,855	3,397
	事業利益	5,733	7.2	6,725	7.7	992	117.3	0.5	350	641
調整額	売上収益	△9,033	100.0	△9,251	100.0	△218	—	—	△324	106
	事業利益	△357	—	△444	—	△87	—	—	69	△157
連 結	売上収益	147,748	100.0	158,506	100.0	10,758	107.3	—	6,974	3,784
	事業利益	16,452	11.1	18,579	11.7	2,126	112.9	0.6	1,071	1,054
USD	129.04		138.11		9.07					
EUR	138.24		150.35		12.11					

各事業別セグメントの業績の概要は次のとおりであります。

## 【国内】

国内における売上の概要は次のとおりであります。

### (国内 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、つゆ・たれ・デルモンテ調味料等の食品部門、豆乳飲料・デルモンテ飲料等の飲料部門、みりん・ワイン等の酒類部門からなり、国内において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

#### ■しょうゆ部門

しょうゆは、家庭用分野では、テレビ宣伝を中心とした商品の付加価値を伝えるマーケティング施策等を継続しましたが、「いつでも新鮮」シリーズ、「特選 丸大豆しょうゆ」などのペットボトル品が前年同期を下回り、家庭用分野全体として前年同期を下回りました。加工・業務用分野は、外食店を中心に需要が回復し、前年同期を上回りました。また、しょうゆは、2023年2月に価格改定を実施したアイテムを除いて、2023年4月に原材料価格高騰等を背景とした価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

#### ■食品部門

つゆ類は、「濃いだし本つゆ」などが前年同期を下回り、全体として前年同期を下回りました。たれ類は、前年同期を下回りました。「うちのごはん」は、「おそうざいの素」シリーズが堅調に推移し、前年同期を上回りました。デルモンテ調味料は、前年同期を下回りました。また、つゆ・ぼんず類は2023年4月に原材料価格高騰等を背景とした価格改定を行いました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を下回りました。

#### ■飲料部門

豆乳飲料は、1L容器の売上が前年同期を下回り、全体として前年同期を下回りました。また、豆乳飲料は2023年4月に原材料価格高騰等を背景とした価格改定を行いました。デルモンテ飲料は、野菜ジュースが前年同期を下回り、全体として前年同期を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を下回りました。

#### ■酒類部門

本みりんは、家庭用分野では、「濃厚熟成本みりん」、高付加価値商品の「米麴こだわり仕込み本みりん」などが売上を伸ばし、加工・業務用分野も外食店を中心に需要が回復し、前年同期を上回りました。ワインは、調理用ワインが前年同期を上回り、全体として前年同期を上回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、国内 食料品製造・販売事業の売上収益は366億5千4百万円（前年同期比99.1%）、事業利益は28億3百万円（前年同期比85.2%）と、減収減益となりました。

### (国内 その他事業)

当事業は、臨床診断用酵素・衛生検査薬、ヒアルロン酸等の製造・販売、不動産賃貸及び運送事業、グループ会社内への間接業務の提供等を行っております。

臨床診断用酵素、ヒアルロン酸は前年同期の売上を下回りました。この結果、部門全体としては前年同期の売上を下回りました。

この結果、国内 その他事業の売上収益は51億6千2百万円（前年同期比95.5%）、事業利益は2億5千8百万円（前年同期比54.0%）と、減収減益となりました。

**【海外】**

海外における売上の概要は次のとおりであります。

**(海外 食料品製造・販売事業)**

当事業は、しょうゆ部門、デルモンテ部門、海外における健康食品等のその他食料品部門からなり、海外において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次のとおりであります。

**■しょうゆ部門**

北米市場においては、家庭用分野では、主力商品であるしょうゆに加え、しょうゆをベースとした調味料などの拡充に引き続き力を入れており、当社のブランド力を活かした事業展開を行ってまいりました。また、加工・業務用分野では顧客のニーズに合わせたきめ細かな対応をし、事業の拡大を図りました。この結果、前年同期の売上を上回りました。

欧州市場においては、主要市場であるドイツ、オランダなどで前年を上回りましたが、一方イギリス・フランスなどでは前年を下回りました。全体では為替換算の影響もあり前年同期の売上を上回りました。

アジア・オセアニア市場においては、インドネシア、タイなどで売上を伸ばし、全体では前年同期の売上を上回りました。この結果、部門全体では前年同期の売上を上回りました。

**■デルモンテ部門**

当部門は、アジア・オセアニア地域で、フルーツ缶詰・コーン製品、トマトケチャップ等を製造・販売しております。

部門全体では前年同期の売上を下回りました。

**■その他食料品部門**

当部門は、主に北米地域において、健康食品を製造・販売しております。

部門全体では前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、海外 食料品製造・販売事業の売上収益は380億2千6百万円（前年同期比109.5%）、事業利益は92億3千6百万円（前年同期比126.4%）と、増収増益となりました。

**(海外 食料品卸売事業)**

当事業は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

北米、欧州、アジア・オセアニアとも順調に売上を伸ばしました。

この結果、卸売事業全体では、前年同期の売上を上回りました。

この結果、海外 食料品卸売事業の売上収益は879億1千5百万円（前年同期比110.4%）、事業利益は67億2千5百万円（前年同期比117.3%）と、増収増益となりました。

以上の結果、当第1四半期の連結業績は、売上収益は1,585億6百万円（前年同期比107.3%）、事業利益は185億7千9百万円（前年同期比112.9%）、営業利益は134億5千8百万円（前年同期比85.7%）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は106億1千9百万円（前年同期比87.6%）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、2,999億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ187億5千2百万円増加いたしました。これは主に、その他の金融資産（流動）、現金及び現金同等物が増加したことによるものであります。非流動資産は、2,987億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ135億3千3百万円増加いたしました。これは主に、その他の金融資産（非流動）、有形固定資産が増加したことによるものであります。

この結果、資産は、5,986億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ322億8千6百万円増加いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、995億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ7億8千4百万円増加いたしました。これは主に、営業債務及びその他の債務が減少したものの、未払法人所得税等、その他の金融負債（流動）が増加したことによるものであります。非流動負債は、545億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億6千8百万円増加いたしました。これは主に、リース負債、繰延税金負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債は、1,540億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億5千2百万円増加いたしました。

## (資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本は、4,446億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ276億3千3百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金及び円安の進行に伴う在外営業活動体の換算差額が増加したことによるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は73.2%（前連結会計年度末は72.5%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、最近の2023年3月期決算短信（2023年4月27日発表）により開示を行った業績予想から変更はありません。なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（2023年6月29日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	99,347	103,950
営業債権及びその他の債権	75,070	77,128
棚卸資産	92,222	96,733
その他の金融資産	4,515	12,113
その他の流動資産	10,054	10,037
流動資産合計	281,211	299,963
非流動資産		
有形固定資産	150,675	155,734
投資不動産	9,213	9,213
使用権資産	30,497	32,591
のれん	4,657	3,796
無形資産	4,795	4,857
持分法で会計処理されている投資	4,248	4,530
その他の金融資産	69,680	75,766
退職給付に係る資産	8,178	9,059
繰延税金資産	3,058	2,986
その他の非流動資産	167	171
非流動資産合計	285,174	298,708
資産合計	566,385	598,671

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	61,333	56,738
借入金	17,054	16,868
リース負債	5,158	5,605
未払法人所得税等	2,639	5,511
その他の金融負債	526	2,535
その他の流動負債	12,042	12,280
流動負債合計	98,755	99,540
非流動負債		
借入金	400	400
リース負債	28,371	30,560
繰延税金負債	10,051	11,951
退職給付に係る負債	4,658	4,429
その他の金融負債	3,968	3,974
その他の非流動負債	3,210	3,212
非流動負債合計	50,660	54,529
負債合計	149,416	154,069
資本		
資本金	11,599	11,599
資本剰余金	13,745	13,779
利益剰余金	329,482	331,730
自己株式	△7,326	△9,931
その他の資本の構成要素	63,012	90,923
親会社の所有者に帰属する持分合計	410,513	438,101
非支配持分	6,456	6,501
資本合計	416,969	444,602
負債及び資本合計	566,385	598,671

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	147,748	158,506
売上原価	96,436	102,874
売上総利益	51,311	55,632
販売費及び一般管理費	34,858	37,052
事業利益	16,452	18,579
その他の収益	729	1,091
その他の費用	1,479	6,211
営業利益	15,702	13,458
金融収益	7,977	8,185
金融費用	6,775	5,914
持分法による投資損益 (△は損失)	75	76
税引前四半期利益	16,979	15,806
法人所得税費用	4,683	5,020
四半期利益	12,295	10,786
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	12,127	10,619
非支配持分	168	167
四半期利益	12,295	10,786
基本的1株当たり四半期利益 (円)	63.31	55.50

## (要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	12,295	10,786
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	931	3,077
確定給付制度の再測定	△333	831
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△36	249
純損益に振り替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	25,576	24,478
キャッシュ・フロー・ヘッジ	257	224
税引後その他の包括利益	26,395	28,862
四半期包括利益	38,691	39,649
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	38,232	39,360
非支配持分	458	289

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2022年4月1日残高	11,599	13,696	297,116	△6,808	24,600	104
四半期利益			12,127			
その他の包括利益					25,289	257
四半期包括利益	—	—	12,127	—	25,289	257
自己株式の取得				△4		
自己株式の処分		0		0		
株式に基づく報酬取引						
配当金			△7,472			
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△355			
非金融資産等への振替						△261
所有者との取引額等合計	—	0	△7,828	△3	—	△261
2022年6月30日残高	11,599	13,696	301,415	△6,812	49,800	100

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2022年4月1日残高	17,506	—	42,212	357,816	6,091	363,907
四半期利益			—	12,127	168	12,295
その他の包括利益	895	△336	26,105	26,105	289	26,395
四半期包括利益	895	△336	26,105	38,232	458	38,691
自己株式の取得			—	△4		△4
自己株式の処分			—	0		0
株式に基づく報酬取引			—	—		—
配当金			—	△7,472	△246	△7,718
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	19	336	355	—		—
非金融資産等への振替			△261	△261		△261
所有者との取引額等合計	19	336	94	△7,737	△246	△7,983
2022年6月30日残高	18,421	—	68,411	388,311	6,304	394,615

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2023年4月1日残高	11,599	13,745	329,482	△7,326	44,844	△64
四半期利益			10,619			
その他の包括利益					24,354	224
四半期包括利益	—	—	10,619	—	24,354	224
自己株式の取得				△2,609		
自己株式の処分						
株式に基づく報酬取引		34		4		
配当金			△9,196			
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			825			
非金融資産等への振替						△4
所有者との取引額等合計	—	34	△8,371	△2,605	—	△4
2023年6月30日残高	11,599	13,779	331,730	△9,931	69,198	156

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2023年4月1日残高	18,232	—	63,012	410,513	6,456	416,969
四半期利益			—	10,619	167	10,786
その他の包括利益	3,333	827	28,740	28,740	122	28,862
四半期包括利益	3,333	827	28,740	39,360	289	39,649
自己株式の取得			—	△2,609		△2,609
自己株式の処分			—	—		—
株式に基づく報酬取引			—	38		38
配当金			—	△9,196	△244	△9,440
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	2	△827	△825	—		—
非金融資産等への振替			△4	△4		△4
所有者との取引額等合計	2	△827	△829	△11,771	△244	△12,016
2023年6月30日残高	21,568	—	90,923	438,101	6,501	444,602

## (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。報告セグメントの決定にあたっては事業セグメントの集約を行っていません。

当社は、持株会社として主に、グループ戦略の立案、事業会社の統括管理を行っており、その下で、国内は事業会社を食料品の製造及び販売を主とする事業とそれ以外に区分し、海外は持株会社の海外管理部門が事業会社を食料品製造・販売事業と東洋食品の卸売を行う事業に区分し管理しております。

したがって、当社グループは、国内、海外の地域と事業の種類が複合された報告セグメントから構成されており、「国内 食料品製造・販売事業」、「国内 その他事業」、「海外 食料品製造・販売事業」及び「海外 食料品卸売事業」の4つを報告セグメントとしております。

「国内 食料品製造・販売事業」は、国内においてしょうゆ・食品・飲料・酒類の製造・販売を行っており、「国内 その他事業」は、医薬品・化成品等の製造・販売、不動産賃貸、運送事業及び間接業務の提供等を行っております。「海外 食料品製造・販売事業」は、海外においてしょうゆ・デルモンテ製品・健康食品の製造・販売を行い、また、海外向けの輸出販売を行っております。「海外 食料品卸売事業」は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

## (2) 報告セグメントに関する情報

報告セグメントの利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除した金額である事業利益を使用しております。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報は以下の通りです。

前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	36,138	1,939	30,034	79,636	147,748	—	147,748
セグメント間の売上収益	858	3,466	4,682	26	9,033	△9,033	—
合計	36,996	5,406	34,716	79,662	156,782	△9,033	147,748
セグメント利益	3,291	478	7,306	5,733	16,810	△357	16,452
その他の収益	—	—	—	—	—	—	729
その他の費用	—	—	—	—	—	—	1,479
金融収益	—	—	—	—	—	—	7,977
金融費用	—	—	—	—	—	—	6,775
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	75
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	16,979

(注) セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	国内食料品 製造・販売	国内 その他	海外食料品 製造・販売	海外食料品 卸売	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	35,802	1,761	33,052	87,890	158,506	—	158,506
セグメント間の売上収 益	851	3,400	4,973	25	9,251	△9,251	—
合計	36,654	5,162	38,026	87,915	167,758	△9,251	158,506
セグメント利益	2,803	258	9,236	6,725	19,023	△444	18,579
その他の収益	—	—	—	—	—	—	1,091
その他の費用	—	—	—	—	—	—	6,211
金融収益	—	—	—	—	—	—	8,185
金融費用	—	—	—	—	—	—	5,914
持分法による投資損益 (△は損失)	—	—	—	—	—	—	76
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	15,806

(注) セグメント利益の調整額は、主として全社費用配賦差額であります。